

はーとふるるメッセージ

2007

特選作品紹介
第2回

祖母と共に生きる

作文・中学生の部

野村康平さん

(東中学校3年)

いつの頃からだろうか。祖母が、僕たち家族と同じテーブルで、食事を一緒にとらなくなったのは。祖母は、和室のテーブルに座って食事をとっている。家族皆と一緒に食事をとることは容易ではないのだ。そこで祖母のために、和室のテーブルの横に、祖母専用のテーブルと椅子を置いた。足腰に少しでも負担がかからないようにしたのである。

「ばあちゃん、ここで一緒に食べようよ。」
と、僕や妹が心配して声をかけても、「ばあちゃんは、ここがいいの。食べ方が下手だし、みんなの顔もよく見えるからね。」
と、にっこり笑いながら答えてくれる。

祖母は、自分のおかずを食べなさいと、僕に分け、残りをゆっくりと食べている。

歩き方もゆっくりだ。何も無い所でつまずき、転びそうになる。階段を昇り降りするのも大変そう、必ず途中で立ち止まる。

僕が三歳の頃、手にやけどをした。僕の面倒を見てくれたのは、祖母だったぞうだ。一緒に散歩したり、鬼ごっこしたりしたあと疲れてぐずる僕をおんぶしてくれていたと母から聞いた。その温かかった祖母の背中が、今でもとても小さく見える。祖母が病気になる前から、おじいさんやおばあさんへの見方が変わった。店のレジでお金や品物を出し入れするのに時間がかかる様子を見ても、ゆっくりと待てるようになった。

になった。また、老人ホームにボランティアで食事の世話をすることがある。なぜ食事をとるのにこんなに時間がかかるのだろうか。食べ終わったエプロンを見て、なぜこんなに汚いのだろうかと思ったことがとても恥ずかしいとさえ感じている。

祖母の病気が、僕にいろいろなことを教えてくれた。いつまでも元気にいてくれると信じていたい。しかし、病気の症状は少しずつ進んでいくと思う。もしかしたら、歩けなくなるかもしれない。その時は、昔、祖母がしてくれたように、僕がおんぶをして歩いていきたいと思っている。

「いつまでも元気でいてね。ばあちゃん。」



西山大貴さん (高宮小学校1年)

ポスター・小学生の部



立木友稀さん (中央中学校1年)

標語・一般の部

君らしい!
それが一番
魅力だよ

古賀さくらさん (彦根総合高等学校2年)

標語・小学生の部

ごめんねは
えがおになれる
おまじない

堂野楓さん (城西小学校1年)

ポスター・中学生の部



路線バスをご利用ください

彦根市が、事業者に運行を依頼しているコミュニティバスは、運行にかかる経費を運賃収入ではまかないきれっていません。このため、市や県が、赤字分にあたる約7,600万円を補助しています。これは、彦根市の人口を約11万人とすると、市民一人につき、運賃が200円の区間を3~4回利用する金額に相当します。

路線バスは、自らの交通手段を持たない人にとっては必要不可欠です。通勤や通学、病院への通院、買い物など、日常生活を支える重要な公共交通機関です。多くの人の利用が、路線バスを支えます。自家用車が、日常の移動手段として定着している人も、路線バスを交通手段の一つに入れて、積極的にご利用ください。

お得な回数券や定期券をご利用下さい

・彦根地域高齢者対象「鶴亀回数券」(全路線共通、満61歳以上の人が対象)

100円券×20枚綴り⇒1,500円

近江鉄道(株)、湖国バス(株)では、このほかにもお得な回数券・定期券を販売しています。詳しくはお問い合わせください。

回数券・定期券についての問い合わせ先

近江鉄道(株)・湖国バス(株) ☎25-2501、FAX25-3249、ホームページ: <http://www.ohmitetudo.co.jp/>
彦根観光バス ☎43-5711、FAX43-5450、ホームページ: <http://www3.ocn.ne.jp/~openup/>

3月15日(土)からダイヤが変わります

JRのダイヤ改正にあわせて、3月15日(土)から路線バスのダイヤが一部変わる予定です。

問い合わせ先 ☎交通対策課 ☎30-6134、FAX24-8517

消防団多機能型車両が 配備されました

彦根市消防団に、(財)日本消防協会から、多機能型車両(小型動力ポンプ積載車)が交付され、2月15日に配備しました。



▲配備された多機能型車両

この多機能型車両は、これまでの消火に必要な消防ポンプ、消防ホースなどの機材に加えて、救助活動などに必要な機材が積載されています。このため、火災だけでなく、大地震などの災害現場で救助活動を行う場合にも、より一層の機動力の向上が期待できます。

問い合わせ先 ☎消防本部消防総務課 ☎22-0314、FAX 22-9427